

平成27年度事業報告書

< 一般会計 >

第1 馬の改良増殖、保護・利用増進及び馬事知識の普及事業（公益目的事業）

1. 乗用馬等の生産育成振興事業

(1) 乗用馬等の生産育成指導事業

- ア. 北海道地区及び岩手県遠野地区の乗用馬生産農家の組織強化と乗用馬生産基盤を強化するための検討会（釧路市10月9日、遠野市10月27日）を開催した。
- イ. 乗用馬の資質向上を図るため、北海道標茶町で生産された「ガーネット」号を乗用種雌馬として買い上げるとともに北海道中標津町に貸し付けた。

(2) 日本在来馬の保存活用推進事業

ア、連絡調整事務

日本在来馬の保存活用に係る各馬種団体の保存活動の円滑な運営と活性化を図るため、連絡会議等(北海道和種:4月20日、木曾馬:5月18日)へ出席した。

イ、日本在来馬の保存登録

在来馬の保存のため、北海道和種（血統登録：123頭、繁殖登録：32頭）、木曾馬（血統登録：4頭、繁殖登録1頭）、野間馬（血統登録：2頭、繁殖登録0頭）、対州馬（血統登録：5頭、繁殖登録6頭）、宮古馬（血統登録：7頭、繁殖登録：3頭）について登録を行った。

(3) 馬事振興検討会の開催

平成27年12月2日、馬事畜産会館において馬事振興検討会登録部会を開催した。

2. 農用馬等の生産振興対策事業

(1) 農用種雄馬の整備事業

農用馬の資質の向上と増産を推進するため、家畜改良センター有種雄馬3頭（ペルシュロン2頭、ブルトン1頭）を借り受け、馬産地に配置（転貸）した。

また、ばんえい競馬で優秀な成績を残した競走馬の中から2頭を購入し、種雄馬として生産地に配置した。

ア、家畜改良センター有種雄馬の借受と配置

品種別配置先頭数

(単位：頭)

区分	札幌	熊本	宮崎	計
ペルシュロン	1	1		2
ブルトン			1	1
計	1	1	1	3

イ、本会有種雄馬の購買と配置

品種別配置先頭数（国内購買）

区 分	馬 名 等	配 置 先
ばんえい馬	インフィニティー (9歳、日本輓系種)	十勝農業協同組合連合会
ばんえい馬	ホリセンショウ (10歳、日本輓系種)	釧路農業協同組合連合会

(2) 種馬登録事業

北海道においては輓系馬、乗系馬及び小格馬、岩手県においては輓系馬及び乗系馬、青森、島根、熊本、宮崎の各県においては輓系馬を主体に登録を行った。

また、その他の地域においても乗系馬を主体に随時登録を行った。

ア、登録事務の推進

種馬登録事務の適正かつ円滑な実施を図るため、本部及び北海道事務所に技術者、事務員を配置して登録事務に当たったほか、関係団体等の協力を得て登録事務を行った。

(ア) 登録審査委員の委嘱等

登録審査委員については、人事異動等必要に応じ、本会役職員、学識経験者、関係団体の役職員のうちから適任者を委嘱（又は任命）〔新規5名、平成28年3月末現在61名〕した。

(イ) 登録審査委員研究会の実施

登録審査を厳正に実施するため、7月3日にJRA馬事公苑で登録審査委員を対象に登録実務者研究会（参加者12名）を開催した。

イ、登録審査の実施

登録申込みのあった馬については、関係書類及び実馬を審査して登録を行った。

種馬登録の実施状況(28年3月末現在)

(単位：頭)

区 分	輓系馬	乗系馬	小格馬	在来馬	計
血統登録	1,209	197	209	141	1,756
繁殖登録	214	40	76	42	372
個体識別等		31	42		73
計	1,423	268	327	183	2,201

ウ、登録システムの改修

血統登録の管理システムの保守を行いながら、種馬登録に係るデータベースを作成し、提供した。

(3) 農用馬生産推進事業

ア、農用種雄馬の適正配置

(ア) 種雄馬配置協議会の開催

家畜改良センターから借り受けた種雄馬の適正配置を図るため、十勝牧場に配置を希望する団体の参集を得て配置協議会（7月31日）を開催し、種雄馬3頭を配置した。

(イ) 種雄馬の管理指導

- i, 配置種雄馬の管理を適正に行うため、本会の職員等が配置先を巡回し、管理状況の把握と管理指導を行った。
- ii, 交配種雄馬の選定、配置転換及び登録審査等の参考に資するため、本会有配置馬、家畜改良センター有馬及び民間有の種雄馬等（種畜検査合格馬）を網羅した種雄馬名簿を作成し、関係者に配布した。

イ、農用馬の生産振興

(ア) 農用馬の生産技術の指導

農用馬の生産を促進するため、技術者及び飼養者を対象とした技術講習会等を開催するため、7団体に指導奨励金を交付した。

(イ) 診療技術研修会の開催

- i, 馬の診療技術者の養成及び生産技術の向上を図るため、1月25～28日にJRA日高育成牧場で診療技術研修会（4名参加）を開催した。
- ii, 削蹄技術の向上及び護蹄管理の面から、3月16日に上川土別で削蹄技術研修会（19名参加）を開催した。

ウ、優良農用馬資源確保のための緊急特別対策

ばんえい競馬の競走馬資源を確保するため、ばんえい競馬主催者である帯広市に対し、①2歳馬競走の優勝馬の生産者賞を交付する事業に対して助成した。②ばんえい競馬の生産指標となる基幹2競走（イレネー記念、黒ユリ賞）の出走馬の生産者に対し、生産者賞を交付した。

3. 家畜改良体制運営事業

家畜改良事業団が行う家畜改良データベースに種馬登録データを随時入力するとともに、登録データの活用を推進するため、馬関係団体の登録馬と登録データをホームページ上で一致させるためのデータベースを公開している。

4. 褒賞の実施

農用馬等の生産振興を図るため、道県で開催された馬の共進会において会長賞、副賞等の交付を行った（根室種馬共進会（6/16）、十勝総合畜産共進会（7/23～24）、釧路種馬共進会（7/25）、岩手県畜産共進会（9/11）、ばんえい競馬重賞競走（9/21、10/12、11/29、

3/28)、熊本県畜産共進会(10/31)ほか)。

また、北海道乗用馬市場(10/9)、どさんこフォーラム(11/8～9)等において後援を行うとともに、やぶさめ競技遠野大会(7/26)に協賛を行った。

第2 広報事業(公益目的事業及び管理部門)

馬事関連情報、規程及び乗用馬市場開催の出場馬名簿等をホームページに掲載したほか、会員向けの「馬事協会だより」を7月と3月の2回発行した。

第3 その他

1. 会員の状況(平成28年3月31日現在)

団体会員 71 団体
個人会員 31 名
賛助会員 3 団体及び1 名

2. 会議等の開催

当協会の事業運営について審議・協議するため、総会、理事会を開催した。

(1) 総会

ア、定時総会	6月24日	馬事畜産会館2階会議室
議案第1号	平成26年度収支計算書(資金ベース)、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びに貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書の承認に関する件	
議案第2号	定款第7条の経費の負担に関する件	
議案第3号	理事及び監事の報酬等の総額に関する件	
議案第4号	監事の選任に関する件	
議案第5号	役員の報酬及び退職慰労金の支給に関する規程の一部改正について	
報告第1号	平成26年度事業報告について	
報告第2号	平成26年度監査報告について	
報告第3号	平成27年度事業計画書、収支予算書(資金ベース及び正味財産増減予算書)並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について	
報告第4号	寄付金等の取扱いに関する規程について	
報告第5号	新たな入会希望者(個人会員)の入会に関する件	

(2) 理事会

ア、通常の方式に依るもの

(ア) 第1回理事会 5月27日 馬事畜産会館2階会議室

- 議案第1号 平成26年度事業報告の承認に関する件
- 議案第2号 平成26年度収支計算書(資金ベース)、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びに貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書の承認に関する件
- 議案第3号 総会に附議すべき事項の決定に関する件
- 議案第4号 総会に附議すべき事項の内容の承認に関する件
- 議案第5号 監事の選任に関する件
- 議案第6号 役員の報酬及び退職慰労金の支給に関する規程の一部改正に関する件
- 議案第7号 寄付金等の取扱いに関する規程の制定に関する件
- 議案第8号 平成27年度事業計画書、収支予算書の一部変更に関する件
- 議案第9号 参与の任命に関する件
- 議案第10号 事務局長の任命に関する件
- 議案第11号 新たな入会希望者の入会に関する件
- 報告第1号 平成26年度監査報告について
- 報告第2号 会長及び専務理事の職務の執行状況の報告について

(イ) 第2回理事会 6月24日 馬事畜産会館2階会議室

- 議案第1号 定款第7条の経費の負担(団体会員の会費)に関する件

(ウ) 第3回理事会 3月7日 馬事畜産会館2階会議室

- 議案第1号 平成28年度事業計画書、収支予算書(資金ベース及び正味財産増減予算書)並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認に関する件
- 議案第2号 総会の招集及び総会に附議すべき事項の決定に関する件
- 議案第3号 総会に附議すべき事項の内容の承認に関する件
 - ・公益社団法人日本馬事協会定款第7条の経費の負担(会費)に関する件
 - ・理事及び監事の報酬等の総額に関する件
- 議案第4号 常勤役員の本俸に関する件
- 報告第1号 会長及び専務理事の職務の執行状況の報告について
- 報告第2号 公益社団法人日本馬事協会種馬登録規程事務細則の一部改正について

イ、書面同意方式に依るもの

(ア) 書面同意方式に依る第1回理事会 6月12日

- 議案 去る5月27日の平成27年度第1回理事会において可決承認された「役

員の報酬及び退職慰労金の支給に関する規程の一部改正に関する件」を
6月24日開催の当協会の総会に附議すべき事項として追加する件

(イ) 書面同意方式に依る第2回理事会 8月21日

議案 新たな賛助会員の入会承認に関する件

(ウ) 書面同意方式に依る第3回理事会 10月16日

議案 公益社団法人日本馬事協会の寄付金の受領に関する件

(エ) 書面同意方式に依る第4回理事会 12月4日

議案 公益社団法人日本馬事協会特定個人情報取扱規程の制定に関する件

(オ) 書面同意方式に依る第5回理事会 3月31日

議案 専務理事の選定に関する件

(3) 監事監査

5月13日 日本馬事協会会議室

(4) 監査の受検

・ 地方競馬全国協会による畜産振興補助事業に係る監査

11月16日～17日 日本馬事協会会議室

4. 役職員の異動

(1) 役員

・ 平成27年6月24日

監事就任 岩元 正文

・ 平成28年3月31日

理事退任 杉野 繁治

(2) 職員等

・ 平成27年4月1日

新任 総務部部長 御代田 美一 (地方競馬全国協会からの派遣)

・ 平成27年5月31日

退職 参与 (事務局長兼務) 本藤 一憲

・ 平成27年6月1日

新任 参与 (事務局長兼務) 中山 清秀

< 特別会計 >

○ 馬の改良増殖、保護・利用増進及び馬事知識の普及事業（公益目的事業）

1. 馬事普及啓蒙推進事業

馬事知識の普及、馬の利用促進及び農用馬の生産振興を図るため、次の事業を行った。

(1) 馬事普及啓蒙対策事業

ア、馬事振興検討会の開催

平成 27 年 12 月 2 日、馬事畜産会館において馬事振興検討会登録部会を開催した（一般会計の第 1 の 1 の（3）に同じ。）。

イ、ホームページを改修するとともに、農用馬等に関する情報を提供した。

(2) 馬事普及のための特別対策事業

馬事知識の普及を図るため、次の事業について開催経費を助成した。

ア、「特定非営利活動法人とから馬文化を支える会」が帯広競馬場で開催した写真展
イ、「釧路馬事振興連合会青年部会」が行ったばんえい競馬のPR及び農業祭における馬肉の無料提供

ウ、「根室馬事振興協議会」が行ったばんえい競馬ファンサービスとしての馬車体験等

エ、「上川馬事振興会青年部」が行った馬車体験、馬糞体験及び乗馬体験

オ、「北海道鞍用馬振興対策協議会」が行った「全道祭典ばんば1才馬決勝大会」

(3) 馬事思想普及用機材の貸付事業

馬事思想の普及を図るため、陸別町馬事振興協議会青年部等4団体に祭事の来場者に配布するためのブックレットを提供した。

(4) 優良農用馬の生産振興対策事業

農用馬の生産振興のために、次の活動費について助成した。

ア、青色発光ダイオードを装備した単眼プリンカーを農用馬に装着し、非繁殖期において性腺機能を刺激し、排卵を誘発するか否かについて、フィールド調査やホルモン測定等を帯広畜産大学と共同研究するとともに、その研究成果を講習会で発表した十勝農業協同組合連合会

イ、馬生産地の視察及び釧路管内の馬産農家及び獣医師を対象とした馬産研修会を行った釧路農業協同組合連合会

ウ、十勝管内の馬産農家を視察し、飼養管理の方法の勉強や今後の馬生産振興についての意見交換を実施した根室馬事振興協議会